

特集・企画 [展示会](#) [放送システム](#) [放送機器](#) 有料会員限定

2024.02.15

【関西特集】ミハル通信、地デジコミチャン用新製品を初披露 RF/IP対応製品の導入事例など



コンテンツ保護用スクランブル装置「MSCR-RMPRA-JE」



MGSRシリーズIPシステム装置「MGSR-IPSR-1A」

技術セミナーも開催

ミハル通信はケーブルテレビテクノフェアで「放送信号のIP伝送と、地域通信基盤を担うケーブルテレビの耐災害性強化」をテーマに、地デジコミチャン・高度BS/BSのIP伝送システム関連製品や光関連製品などを訴求。

地上デジタル放送用IP伝送システムは、自主放送システムやIP送信用のTS over IPユニット、TS over IP出力OFDM復調ユニットを展示。IP受信用のTS over IP入力OFDM変調ユニットを組み合わせた遠隔伝送システム例のデモ展示も行う。

地デジコミチャン用の新製品として、1UサイズでJIS/EIAラックに実装可能なコンテンツ保護用スクランブル装置「MSCR-RMPRA-JE」（2月発売）が初披露となる。

高度BS/BS用IP伝送システムは、RFとIPの入力冗長、無瞬断切替、N+Mによる予備機切り替えなどの耐災害性強化に向けたMGSRシリーズIPシステム装置「MGSR-IPSR-1A」を展示する。

光関連製品では、MOTSDシリーズとMOAPNシリーズを展示。MOTSDシリーズは、高密度実装タイプでさまざまなシステムに対応可能な豊富なラインアップを提供する。OAPNシリーズは、業界トップクラスの実装効率を誇るマルチポート型光ファイバー増幅器。光出力端子に採用したMPOコネクタを使用することにより、光ファイバーの配線収容効率が向上している。

技術セミナー（午後3時35分～同4時15分、Fホール）も開催し、RF/IPに対応した製品と導入事例を紹介。地上デジタル放送の区域外再放送、コミュニティーチャンネルの遠隔伝送システム、高度BS/BS信号に関して自然災害時などでも信号を維持するための冗長システムを、導入事例を踏まえて紹介する。